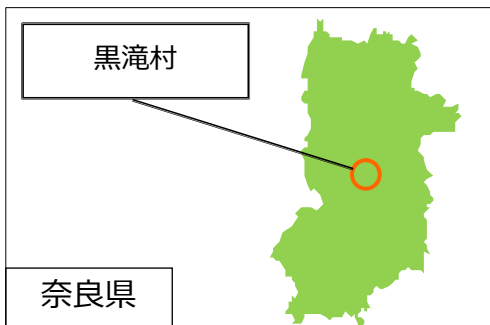


取組のポイント

- ◆ 継承が危ぶまれていた村の伝統工芸（吉野杉透かし彫り及び水組木工）の継承者育成（5名）。
- ◆ 「木工集団スギイロ」を立ち上げ、伝統技術を用いた新商品開発や「黒滝村ブランド」の確立・普及
- ◆ 村内事業者と共同で商品開発を進めるほか、細かなニーズに柔軟に対応して製品受注
- ◆ オリパラ公認ショップや大都市圏のインテリアショップとの契約等、積極的な販路開拓

地区の概要

- ◆ 位置
奈良県吉野郡黒滝村



- ◆ 活用した地域資源
伝統と技、吉野材
- ◆ 事業実施主体
黒滝村
- ◆ 主な取組団体等
黒滝村森林組合・年輪工房
スギイロ・山口木工店
- ◆ 事業実施期間
R1～R3

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆ 黒滝村産業の掘り起こし、地域事業者から聞き取り調査を実施
- ◆ 伝統工芸「透かし彫り工芸品」「くろたき水組木工品」技術を工芸士が若者に指導中



【地域産業の調査】



【人材育成】
伝統工芸品「技」の継承

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ 首都圏等市場調査を経て、伝統工芸を活用した新商品の開発を実施
- ◆ 商談会・展示会において積極的に販路開拓を行った結果、オリパラ公認ショップや東京駅にあるインテリアショップと契約



【新商品開発】
透かし彫り



【商談・販路開拓】

取組の成果

- ◆ 伝統工芸を活用した新商品の開発 8品 透かし彫りプレート、水組木工スツール他（R2実績）
- ◆ 伝統工芸を活用した商品の販売額 700千円 → 960千円（R2実績）※対前比137%
- ◆ 木材加工等における雇用数 1人 → 3人（R3実績）